「地図展2024」開催報告

『 地図と空中写真で識る金沢の歴史 』

ー金沢の発展にワクワク・ドキドキー

北陸新幹線の延伸等により今注目を集める、歴史と伝統に色づく金沢市において、27年振りとなる地図展を開催した。これからの金沢市のミライを見つける機会として、地図と空中写真の展示を基に文化と歴史、発展を振り返り、地図・測量の楽しさと有効性について紹介することで、地図と金沢市について理解を深めていただいた。

■開催日程　令和６年９月２８日（土）～１０月６日(日)

■開催時間　１０：００～１８：００（最終日は１７：００終了）

■開催場所　金沢駅東　もてなしドーム地下広場

■主　　催　地図展推進協議会（※）
国土交通省国土地理院北陸地方測量部

■後　　援　国土交通省国土地理院　海上保安庁　国土交通省北陸地方整備局　石川県　金沢市　金沢市教育委員会　(公社)日本地理学会　(一社)人文地理学会　日本地図学会　全国地理教育研究会　伊能忠敬研究会 日本土地家屋調査士会連合会 (一財)日本水路協会 (一社)日本ウオーキング協会　(一社)石川県測量設計業協会　(一社)世界文化遺産地域連携会議　NPO法人全国街道交流会議　歴史街道推進協議会　北國新聞社　NHK金沢放送局　テレビ金沢　MRO北陸放送

■協　　賛　(公財)国土地理協会　(株)きもと　共立航空撮影(株)　国土地図(株)　(株)昭文社　(株)ゼンリン　(株)中央ジオマチックス　東京カートグラフィック(株)　内外地図(株)　(株)武揚堂　(株)ぶよお堂　中日本航空(株)

■資料協力　(株)東洋設計　石川県立図書館　射水市新湊博物館

※地図展推進協議会
（一財）日本地図センター、（一社）全国測量設計業協会連合会、（公社）日本測量協会、（一社）地図協会、（公財）日本測量調査技術協会、（一社）日本地図調製技術協会、（一財）測量専門教育センター

■技術アドバイザー　　金沢大学名誉教授　伊藤　悟　氏

■主な展示物

・ガリバー気分が体験できる国土地理院が撮影（2024年）した金沢市中心部の1/3,000空中写真の床展示
・明治から令和までの地形図や空中写真で見る金沢市の変遷
・主題図から見る金沢の河川や扇状地、用水路の変化、鉄道・道路、旧町名の復活等
・能登半島地震の前後の空中写真や報告
・吉田初三郎の鳥瞰図や伊能図、石黒図、海図などの展示
・６５インチ大型ディスプレイで、タッチすると金沢市内の見たい場所、見たい時代の地図や空中写真が表示される金沢市時層地図。

■能登半島地震及び奥能登豪雨に係る災害義援金の募金箱を設置

■期間中来場者数

	9月28日（土）～10月6日（日）
来場者数	4,124　名

■イベント別参加者数

イベント	実施日	参加者数
開会式	9月28日	45名
講演会	9月28日	150名
キッズデー	9月29日	
地球儀作成体験		23組　43名
ミニ地図地理検定	毎日	246名

会場入口の風景

ガリバー体験！金沢を空から見る　1/3,000空中写真

1950～70年代の北陸鉄道

石黒信由の地図

地盤の隆起
約4m
現在位
海面
(推定)

＜基調講演＞
「古地図で楽しむ金沢
－加賀藩の城下図プロジェクト－」
金沢星稜大学特任教授　本康宏史氏

＜特別講演＞
「地図とジョギング～頭の中には地図がある～」
地図大使　石原良純氏